

備北・センター だより

発行所
 三次市十日市東三丁目 14-1
 三次市福祉保健センター1F
 一般社団法人備北地域生活支援協会
 備北障害者就業・
 生活支援センター
 TEL. (0824)-63-1896
 発行人：谷口光治



職場 拝見

今回は庄原市高野町の第三セクター経営での株式会社「緑の村」を訪問し、総務部グループリーダー山田様にお話を聞きました。



・「道の駅たかの」についてももう少し詳しくお聞きします。

・株式会社「緑の村」の概要についてお話をください。
 株式会社「緑の村」は、平成2年12月に設立されて、大鬼谷オートキャンプ場、グリーンサーキット高野(グランドゴルフ)と平成25年4月にオープンした道の駅たかのを運営する第三セクター経営の会社です。
 「お客様を笑顔に・地域が元気に・社員にやりがい」を経営理念に高冷地の理を活かした経営を心掛けています。



「道の駅たかの」ではカフェレストラン・農産物の直売・加工食品販売所と軽食コーナーを運営しています。

尾道・松江道の開通で山陰、山陽の中間地点ということもあって多くのお客様に利用いただいています。28年度の来場者数は157万9千人となっています。

・「道の駅たかの」のお薦めは何かありますか。

秋〜冬の時期ではリンゴや高野大根です。通年を通してはリンゴの加工食品や社内で製造している惣菜やメンチカツ、また、シャンボ稲荷はオーブンから好評の一品です。「道の駅たかの」で扱う



商品は、全て庄原市内で採れたもの、加工品においては、市内で採れた材料で市内の事業所が製造したものに限定しております。

・障害者の雇用を考えたきっかけはどんなことだったのでしょうか。
 また何か配慮されていることはありますか。

庄原特別支援学校からの職場実習受け入れではなかったかと思えます。特別な配慮ではないのですが、声掛けなどをして様子を見たり、本人が負荷を感じることは、今行っている事の出来を確

認してから次の指示をす
るよう心かけています。

・これからのイベント計
画などあれば教えてくだ
さい。

大きなイベントは特に
ないですがイルミネーシ
ョンを準備したり、年末
年始にかけ
て餅つきを
計画してい
ます。



・大変忙しい中ありがと
うございました。

私たち
羽ばたいています

「道の駅た
かの」で勤
務されてい
る大田さん
に話を聞き
ました

・大田さんは就職されて
二年八ヶ月を過ぎますが、

入社された経緯について
お話をください。

支援学校の職場実習
に来させていただいて、
家からも近いし、楽しく
実習ができ「高野を盛り
上げたい」と、ここを希望
しました。



根波社長（左）、本人、
山田リーダー（右）

・現在の仕事の内容と仕
事をするうえで気をつけ
ていること、大変だった
ことはありますか。

職場は惣菜部門で揚げ
物やおむすび作り、その
ほか少しずつ増えていま
すし、フードコートも応
援したことがあります。

気を付けていることは
自分で判断できないこと

はリーダーに聞くように
しています。

職場には色々な性格の
人がいるので、大変だっ
た時期もありましたが、
上司や支援センターに相
談に乗ってもらい現在は
一緒に仕事もできていま
す。

・仕事を始めて良かった
ことや変化はありました
か。

職場の先輩からの丁寧
な指導もあり、少しずつ
出来るが増え、自分
に合っていると思え楽し
くできることです。



揚げ物作業中の大田さん

・勤務時間は何時から何
時までで通勤はどのよう
にしていますか。

勤務時間は8時から
17時までで、通勤は自転
車で15分位と近いので
助かります。これから冬
は雪が多く自転車通勤は
無理なのでその時は親に
送ってもらいます。

・休日等余暇はどのよう
に過ごしていますか

自分は神楽が好きなの
で観に行ったり、ビデオ
観賞したりしています。
また、サッカーが好き
で吉田の練習場にサンフ
レッチェ広島島の練習を観
に行ったりしています。

・仕事をすることでこれか
らの目標はありますか。

もっと、もっと色んな
ことを覚えて先輩達以上
にうまくなりたいと思っ
ています。

総菜コーナー



・山田リーダーから大田
さんにひとこと。

大田さんはまじめで報
告、連絡、相談がしっかり
できており他の従業員も
見習ってほしいほどです。
仕事に関して希望の申
し出があれば検討してみ
ます。

これからもスタッフ全
員で支援していきますの
で頑張ってください。

ありがとうございました。
体に気を付け頑張ってく
ださい。

センターの窓

平成29年度就労定着支援シンポジウム開催

備北障害者就業生活支援センターは、平成29年9月2日(土)に庄原ふれあいセンターコパリホールにおいて、「就職したけど続かない、物を作ったり品物を並べたりはできるけど職場の人と話づらい」などで退職される人が多くいることへの参考になればと「ジョブコーチと連携した就労支援」の講演や「入り口から丁寧」と題したシンポジウムを開催しました。

◎一般社団法人の理事長のあいさつに続いて、平成22年から平成28年までの当センターの実績報告をしました。

現在の登録者数は、309名で就職件数は241件です。業種は、製造業、卸・小売業、サービス業、医療福祉業、合わせて約七割です。定着率はようやく70%後半になりましたが、精神障害の方の増加に伴い今後とも生活支援の取り組みがポイントになってきます。



基調講演の様子

◎続いて「ジョブコーチと連携した就労支援」と題して広島障害者職業センター上席障害者職業力ワンセララーの新見弘明さんに基調講演をしていた

いただきました。広島県の昨年度就職件数は2406件で、そのうち半数が精神障害、発達障害で、支援内容は、実際の作業支援よりもストレスの対処方法や体調管理などが多くなっています。



シンポジウムの様子

◎後半は、基調講演を受けて、「入り口から丁寧」と題してミニシンポジウムが行われました。登壇者は、受け入れ企業の丸善製薬三次工場、当事者の藤井さん、講師の新見さん、B型事業所サービス管理者さん、備北センタ

ーの担当支援員で、コーディネーターはセンター長が務めました。

丸善製薬さんから藤井さんを清掃スタッフとして採用するに際して、ジョブコーチを依頼したいと話をし、登壇者からそれぞれかわりの紹介がありました。最後にまとめとして次の点が評価されました。

- ① 藤井さんの働きたい思いを大切にしている。
- ② 藤井さんをよく理解され信頼関係の中で見通しを立てていた。
- ③ ジョブコーチ支援で会社としてほしい作業を藤井さんにわかりやすく組み立てることができた。

また、障害者の「働き」を考える上では多くの選択肢があることも大切であることが確認されました。

以上

平成29年度障害者就業・生活支援センター中国・四国ブロック経験交流会、ワーカー連絡会出席

備北ナカポツセンターは平成29年11月7日、鳥取市で開催された交流会に2名出席しました。

初日は中国四国9県の45カ所ナカポツと労働局やハローワークから109名が参加して基調講演、パネルディスカッションの後グループ別意見交換が行われました。

二日目はワーカー連絡会で10班に別れてグループディスカッションで定着支援や関係機関との連携の在り方、人材育成の方法などの意見交換を行いました。

来年度開催地は広島県に決まりました。

(松本)

障害者就労・職場定着推進会議は
企業視察研修を実施しました



障害者就労・職場定着
推進会議は、平成29年10
月27日に備北圏域内16
事業所から26名の参加
をいただき、島根県、鳥取
県の障害者雇用先進企業
の視察研修を行いました。

①JR西日本米子メンテ

ック管内では11名の障
害者雇用をされており、
今回は出雲駅派出所にお
いて駅舎内外の清掃業務
についての作業指示など
の方法について話を聞き
ました。

新人教育で使用される
オリジナルマニュアルに
は、作業を行う各場所、



会議室でお話を

使用する道具、作業順の
経路などが図で書かれて
あり、教えられる側に立
って作られており、参加
者からは「教える側は言
ったかではなく、伝わっ
たか」の確認があること
を改めて感じたとの意見
がありました。

②医療法人「養和会」では

現在21名の障害者雇用
をされており、業務内容
は清掃、事務、洗濯、営繕、
介護と多岐にわたってい
ます。

「養和会」での話では職
員教育や職場環境調整、
業務マニュアルや道具の
整備などの他、一緒に働
くスタッフに基本的な知
識を持ってもらうための
雇用側の体制作りが必要
であるとのことでした。

(榎原)

在職者交流会の報告

備北ナカポツセンター

は平成29年度8回の交
流会を計画し11月末ま
でに6回が終了しました。
1回目 場所…三次
今年度内容を話し合い計
画する。

2回目 場所…庄原
SNS被害について庄原
警察の講演・クッキング
3回目 場所…東城
安心して暮らせる話の講
演・クッキング

4回目 場所…三次
仕事WRAP
5回目 場所…東城
リング狩り

6回目 場所…東城
仕事WRAP続編
(12月以後計画)

7回目 場所…庄原
一年の振り返り
8回目 場所…三次
講演を予定しています

参加して働く仲間と楽
しく過ごしていただろう。

最低賃金改定の
お知らせ

広島県の最低賃
金が平成29年10
月1日から下記
の金額に変更と
なりました。
間違いのないよ
う気を付けてく
ださい。

818円

センター活動実績 平成29年11月30日現在

●就職者数 266件 (22年4月から累計)

●企業実習 176件 (22年4月から累計)

就職先：食品製造、製造業、福祉施設、林業
病院、日用品販売量販店、農業、建設業 etc

編集後記

一年があつという
間に過ぎてしまいま
した。今年も残りの
と月です。忘年会の
季節です、体調に気
を付け良い新年をお
迎えください。

公用車のタイヤ交
換も終え、雪が降っ
ても皆様のところへ
は行ける準備はでき
ております、気軽に
声をかけてくださ
い。

(中河)

